

2011 年度専門職大学院(MBA)

現代経営学応用研究 (環境経営)

担当：堀口真司

1. 本講義の目的

最近、注目されるようになってきた企業の社会的責任(CSR)について、その背景、理論、実践の観点からその現状を知り、企業経営の立場から、今後どのような計画を推進していくことができるのかについて検討すること。

2. 講義計画

2月25日 講義テーマ「企業の社会的責任と倫理的視点」

セッション1 企業倫理の基本的問題について

セッション2 ケーススタディ・・・Nike

3月3日 講義テーマ「ステイクホルダーマネジメントの推進」

セッション1 ステイクホルダーとしての政府、顧客、環境団体、地域社会

セッション2 ケーススタディ・・・Coke, Pepsi

3月10日 講義テーマ「ガバナンスの基本的課題」

セッション1 企業による公的問題の管理について

セッション2 ケーススタディ・・・Wal-Mart

3月17日 事例報告—各社の次期基本計画を想定する—

3. 教科書

Carrol,A.B. and Buchholtz,A.K. (2008) *Business and Society: Ethics and Stakeholder Management*, South-Western CENGAGE Learning.

4. 参考書

國部克彦・伊坪徳宏・水口剛 (2007) 『環境経営・会計』有斐閣アルマ

谷本寛治 (2006) 『CSR—企業と社会を考える』NTT 出版

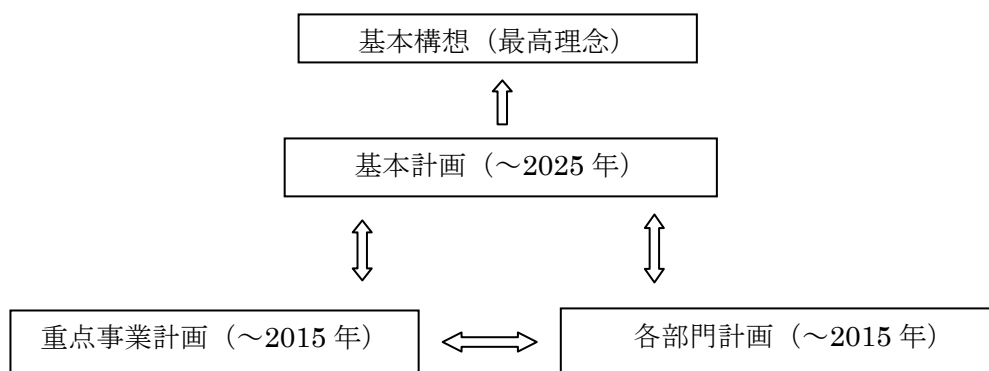
5. 講義の進め方と課題

ご自身が所属する企業、あるいはその他有名企業を想定し、CSR の観点から、同社の次期基本計画の立案とプレゼンを課題とします。授業は、第 1 回から第 3 回までを講義形式とし、最終回を基本計画のプレゼン会とします。報告の様式は問いませんが、参加者への配布資料及び PPT によるプレゼン資料をご作成いただきます。なお、雛形（検討項目）を次頁以降に記しておきます。これらの報告の内容を成績評価の対象とします。

1 基本計画策定の経緯

2 新たな基本計画策定の必要性

3 基本計画の構成



4 現在進められている取り組み

5 当社を取り巻く主な社会の潮流

6 さまざまな視点から見た当社

① 従業員の視点

② 顧客の視点

③ 地域社会の視点